

第 25 回 コンクリート構造物の 補修，補強，アップグレードシンポジウム

The 25th JSMS Symposium on Concrete Structure Scenarios

参加者のしおり

主 催：公益社団法人日本材料学会

日 時：2025 年 10 月 8 日（水），9 日（木）

場 所：京都テルサ （オンライン併用（zoom））

ご 挨 拶

近年は地球温暖化の影響を一因として、日本全国の夏場の気温が高温となり、日本近海の海水温度が高くなりつつあると言われている。また、それらが台風の大型化やゲリラ豪雨、線状降水帯などの発生に影響を及ぼしている可能性が指摘されている。このような状況において、温室効果ガスの排出削減に向けてカーボンニュートラルの考え方が普及しつつあり、建設業界においてもコンクリートの製造においてカーボンニュートラルに向けた取組みが検討されつつある。このような社会の新しい課題を解決するためには、土木／建築分野だけでなく、専門分野の垣根を越えた技術者間の交流も必要であると考えられる。

一方、既存のコンクリート構造物を適切に維持管理し、それらを長持ちさせる行為も、大いにカーボンニュートラルに寄与する。加えて人々が安全・安心で快適な生活を送るためには、土木／建築を問わず、コンクリート構造物が設計耐用期間にわたり、安全性、使用性、復旧性を保持する性能である耐久性を有することが求められ、そのためには維持管理が果たす役割は極めて重要であり、その根幹となる技術への期待や重要性はますます高まるばかりである。

さて、本シンポジウムは第 25 回目を日本材料学会の本部がある京都で開催する運びとなった。コンクリート構造物を長持ちさせるための補修、補強、アップグレードに関係する技術者・研究者が一堂に会し、最新の研究や技術について情報共有と意見交換する貴重な機会である。さらに、本シンポジウムは、材料 WEEK の期間中に開催される。その期間中には幅広い材料分野に関連したワークショップ（マクロ/ミクロ変形におけるモデリングとシミュレーション、伝統材料工学、ナノ形態の制御と応用、高分子複合材料）や部門委員会主催のシンポジウム（第 22 回破壊力学シンポジウム）、講習会（第 46 回初心者のための疲労設計講習会、第 10 回フラクトグラフィ講習会）ならびに公開部門委員会（疲労・高温合同部門委員会、強度設計・安全性評価部門委員会、マルチスケール材料力学部門委員会、破壊力学部門委員会）も予定されている。

本シンポジウムのご参加と併せて、材料 WEEK に開催される様々な行事に是非ご参加いただき、土木／建築分野の知見と併せて他分野の知見を深めていただければ幸いである。本シンポジウムの運営にあたる関係各位に対して改めて謝意を表すとともに、本シンポジウムの更なる発展に向けて、今後とも変わらぬご理解とご協力をお願いする次第である。

2025 年 10 月

コンクリート構造物の補修、補強、アップグレードシンポジウム
実行委員会 委員長 小林 孝一

【一般講演】 論文, 報告 (◇印) とともに : 発表 10 分, 質疑 5 分

第 1 日目 10 月 8 日 (水)			
セッション 1 第 1 会場 (9:30~10:45)			
【点検・調査方法(1)】			
座長 : 村上祐貴 (長岡工業専門学校)・野中英 (名古屋市立大学)			
1	機械インピーダンス法ならびに弾性波法によるコンクリート圧縮強度推定に関する検討	金光俊徳 大塚 拓 森藤遥平 山野井悠翔 窪田健二	電力中央研究所 電力中央研究所 電力中央研究所 電力中央研究所 電力中央研究所
2	断面修復を施した RC 部材における弾性波法による鉛直打継部の品質評価に関する検討	小笹山翔 服部晋一 永山 勝 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学
3	電磁場に基づく PC グラウト充填評価におけるシースおよび PC 鋼棒に作用する電磁力と振動挙動の関係	西崎凌平 服部晋一 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学
◇4	表層透気試験と表面吸水試験による橋梁下部コンクリートの表層品質評価	吉田 行 佐藤義臣 山内 稜 三原慎弘	寒地土木研究所 国土交通省北海道開発局 土木研究所 寒地土木研究所
5	コンクリート表層部の吸水面積の違いが反射輝度変化に与える影響	鈴木紗世 陽田 修 上村健二 村上祐貴	長岡技術科学大学 長岡工業高等専門学校 長岡工業高等専門学校 長岡工業高等専門学校
セッション 2 第 2 会場 (9:30~10:45)			
【物性一般(1)】			
座長 : 樋原弘貴 (福岡大学)・原田健二 (九州工業大学)			
6	低炭素型二次製品コンクリートの実用化に関する研究	佐川孝広 星野哲郎 石井健喜 坂本敏彦	前橋工科大学 前橋工科大学 前橋工科大学 赤城商会
7	各種短繊維を使用した超高強度繊維補強コンクリートの火災時における爆裂性状	羽生 隼 小山 拓 島村一樹 小林裕貴 小澤満津雄	群馬大学 群馬大学 群馬大学 エスイー 群馬大学
8	高温履歴を受けた超高強度 PVA 繊維補強コンクリートの引張特性に関する考察	小林裕貴 小山 拓 中村慶一 小澤満津雄	エスイー 群馬大学 エスイー 群馬大学

9	CO2 濃度の違いにおける高炉セメントコンクリートの中酸化進行とそのメカニズムに関する一考察	廣杉海琴 石川英理香 伊代田岳史	芝浦工業大学 芝浦工業大学 芝浦工業大学
10	異なる方法で炭酸化した再生微粉と高炉高含有セメントの併用がモルタルの強度および耐久性に与える影響とメカニズムの検討	竹入陽太 石川英理香 伊代田岳史 池尾陽作	芝浦工業大学 芝浦工業大学 芝浦工業大学 竹中工務店
セッション3 第3会場 (9:30~10:45) 【腐食・防食(1)】 座長：染谷望（鉄道総合技術研究所）・山本誠（住友大阪セメント）			
11	コンクリート中の鉄筋腐食生成物に対する磁場応答のX線透過観察	齋藤瑚汰朗 三輪空司 久保田涼夏 藤岡 渉	群馬大学 群馬大学 群馬大学 群馬大学
12	加振レーダによる円柱鉄筋モルタル供試体の鉄筋腐食評価のX線CTを用いた妥当性検討	久保田涼夏 三輪空司 佐藤大樹	群馬大学 群馬大学 群馬大学
13	サブテラヘルツ波を用いた埋設鋼材の腐食検出技術に関する研究	倉品吏玖 小山 顕 西脇智哉 濱崎 仁 田中章夫	東北大学 東北大学 東北大学 芝浦工業大学 日本工業大学
14	プレテンションⅠ桁橋で確認された塩化物イオンの浸透特性とすき間腐食に関する詳細分析	野村昌弘 深田宰史	朝日エンヂニヤリング 金沢大学
◇15	かぶり不足により露出した鉄筋を想定したRC部材の暴露実験	愛甲安富 國枝 稔	岐阜大学 岐阜大学
セッション4 第1会場 (13:15~14:45) 【点検・調査方法(2)】 座長：吉武勇（山口大学）・蔵重勲（電力中央研究所）			
◇16	漏洩磁束法によるPC鋼材破断調査の実橋への適用性	北野勇一 高橋 誠 手嶋克智 宮永憲一	PC鋼材非破壊検査協会 PC鋼材非破壊検査協会 PC鋼材非破壊検査協会 PC鋼材非破壊検査協会
17	緊張力が操作可能なPC版供試体の超音波法による残存プレストレス量推定に関する検討	大野健太郎 福島邦治 大久保孝 山下恭敬 渡邊晋也	東京都立大学 日本ピーエス 川田建設 高速道路総合技術研究所 LiT
◇18	塩害を受けたコンクリートパネルの加振レーダによる鉄筋振動変位と腐食グレードとの比較	山口大翔 三輪空司 町田 暉	群馬大学 群馬大学 群馬大学
19	電磁パルス法によるUFC床版のPCグラウト充填評価手法に関する基礎的検討	竹村元気 服部晋一 寺澤広基 友村圭祐 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学

20	PC 緊張力評価における超音波伝搬速度変化とクリープの影響	森 舜瑛 渡邊 健 北野勇一 大久保考	徳島大学 徳島大学 川田建設 川田建設
21	孔内状態が異なる接着系あと施工アンカーの電磁パルス法による施工完成度評価に関する研究	串田賢洋 片岡亮太 服部晋一 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学

セッション 5 第 2 会場 (13:15～14:45)

【物性一般(2)】

座長：伊代田岳史（芝浦工業大学）・福永隆之（九州大学）

22	硫酸と塩化ナトリウムの複合作用を受けるセメント硬化体の化学的侵食と力学的特性の関係	尾林亮介 吉田夏樹 新井 真 中山健一 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 日本建築総合試験所 日本建築総合試験所 大阪大学
23	GGBS 高置換モルタルに対する亜硝酸リチウムの強度増進および収縮抑制機構に関する一考察	牛田 潤 櫛原弘貴 橋本涼太 湯地 輝 阿部 稜	福岡大学 福岡大学 福岡大学 東洋建設 九州電力
24	アルミナセメントと高炉スラグ微粉末を用いた耐硫酸モルタルライニング材の凝結と初期強度に関する研究	永井幹人 山口 晋 杉橋直行 水田航平	日本大学 日本大学 日本大学 デンカ
25	火災時における亜硝酸リチウムを添加したポリマーセメントモルタルの爆裂性評価	小山 拓 栞原祐斗 大倉怜真 北田達也 小澤満津雄	群馬大学 群馬大学 群馬大学 極東興和 群馬大学
26	若材齢時に火災を受けた RC 断面補修材の爆裂評価	大倉怜真 小山 拓 栞原祐斗 福井拓也 小澤 満津雄	群馬大学 群馬大学 群馬大学 ケミカル工事 群馬大学
27	混和材料の異なる高強度コンクリートの高温加熱時における爆裂現象に関する研究	岩村和眞 西尾悠平 KIM JUNHO 伊藤大介 兼松 学	東京理科大学 建築研究所 東京理科大学 京都大学 東京理科大学

セッション 6 第 3 会場 (13:15～14:45)

【腐食・防食(2)】

座長：古賀裕久（土木研究所）・上田隆雄（徳島大学）

28	早強ポルトランドセメントと高炉スラグ微粉末を用いたモルタル中にある鋼材の分極特性に関する実験的検討	佐々木亘 茨木泰介	三井住友建設 三井住友建設
----	---	--------------	------------------

29	防錆粉末を混入させたグラウトの適用性および防食性能の検討	澤田周一郎 近藤拓也 掛川寿夫 高梨仁志 首藤 雅	高知工業高等専門学校 高知工業高等専門学校 イーエスティジャパン イーエスティジャパン イーエスティジャパン
30	セメント硬化体中鉄筋の表面塩化物イオン濃度の任意制御法に関する検討	横山 諒 加藤佳孝 橋本永手 西村和朗 杉森陽斗	東京理科大学 東京理科大学 東京理科大学 東京理科大学 東京理科大学
31	シラン系防錆混和剤の適用課題に対する局所適用手法の提案とその防食効果の評価	齊藤亮介 辰巳宣久 大島佑介 関子博之 辻本拓哉	清水建設 清水建設 清水建設 クラレ クラレ
32	溶融亜鉛めっき鉄筋を用いた鉄筋コンクリートの溶融亜鉛めっき皮膜厚さによる付着性能への影響	小林謙祐 川上真由 KIM JUNHO 向井智久 兼松 学	東京理科大学 東京理科大学 東京理科大学 国土技術政策総合研究所 東京理科大学

セッション7 第1会場 (15:00～16:15)

【点検・調査方法(3)】

座長：渡辺健（徳島大学）・渡邊晋也（Lit）

33	局所外れ値因子法に基づく打音を用いた表面塗装 RC 部材の欠陥判定とその内部パラメータの設定手法	鈴木大地 黒田一郎	防衛大学校 防衛大学校
34	構造物各部位の水掛かりの調査と中性化深さによる評価	森山 涼 小平一徳 佐伯竜彦	新潟大学 中部電力パワーグリッド 新潟大学
35	電磁パルス法によるあと施工アンカー部の非破壊評価におけるアンカーの加振方法に関する研究	松本唯良 服部晋一 友村圭祐 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 西日本高速道路 大阪大学 大阪大学
36	電磁パルス法による RC 床版の水平ひび割れ検出における滞水および鉄筋腐食の影響	福田龍大 友村圭祐 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学 大阪大学
37	トンネル覆工天端模擬供試体の鋼板打撃による弾性波の多重反射を利用した若材齢コンクリートの強度推定に関する基礎検討	熊野いぶき 大野健太郎 上野 敦 鎌田知久	東京都立大学 東京都立大学 東京都立大学 東京都立大学

セッション 8 第 2 会場 (15:00～16:15)			
【維持管理(1)】			
座長：稲熊唯史（中日本高速技術マーケティング）・渡辺健（鉄道総合技術研究所）			
38	鋼製伸縮装置上に弾性体伸縮装置を設置した RC 床版上面の荷重変動および衝撃荷重係数に関する実験研究	小林莉子 阿部 忠 木村延久 野口博之 鈴木 健	日本大学 日本大学 日本大学 日本大学 日本大学
39	鋼製伸縮装置を設置した RC 床版の荷重変動およびたわみ動的増幅率による衝撃係数に関する実験	片桐拓海 阿部 忠 木村延久 水口和彦 小林莉子	日本大学 日本大学 日本大学 日本大学 日本大学
40	鋼繊維補強無孔性コンクリートパネルを芯材に用いた二層緩衝構造に関する重錘落下による要素実験	安藤隆浩 小室雅人 岸良 竜 岸 徳光 牛渡裕二	室蘭工業 室蘭工業大学 太平洋セメント 室蘭工業大学 室蘭工業大学
41	SRC 支柱表面に埋め込まれた鋼製プレート周辺のひび割れ発生要因の解明および対策工法効果の解析的検討	大山幸輝 川邊翔平 森 充広	農業・食品産業技術総合研究機構 農業・食品産業技術総合研究機構 農業・食品産業技術総合研究機構 農業・食品産業技術総合研究機構
42	地方自治体が管理する小規模橋梁の橋梁たわみモニタリングに基づく構造性能の収集と統計調査分析に向けた基礎的研究	田中大暉 渡邊学歩 岩崎竜大 池末二郎 高野哉多	山口大学 山口大学 山口大学 トキワコンサルタント トキワコンサルタント
セッション 9 第 3 会場 (15:00～16:15)			
【腐食・防食(3)】			
座長：土井廉太郎（物質材料研究機構）・福山智子（立命館大学）			
43	リチウム系電解液を用いた通電と表面含浸材の併用による複合劣化コンクリートの補修効果に関する検討	上田隆雄 金子瑠良 七澤 章	徳島大学 徳島大学 デンカ
◇44	鉄道トンネル中央通路壁における埋設型流電陽極工法の約 6 年経過時点での追跡調査	中川拓夢 小谷洋平 鴨谷知繁 青山敏幸	西日本旅客鉄道 西日本旅客鉄道 ニューテック康和 ピーエス・コンストラクション
◇45	内的塩害を受けた RC 高架橋への線状流電陽極方式の電気防食工法の適用	荒巻 智 横山直哉 岡本圭太 長田佑平 蝦名晋太郎	JR 西日本 JR 西日本 JR 西日本 ナカボーテック ナカボーテック

◇46	犠牲陽極材を埋設した塩分量が異なる供試体の鉄筋防食状態のモニタリング	佐々木 厳 小沢拓弥 大屋貴生 富山禎仁 古賀裕久	土木研究所 土木研究所 土木研究所 土木研究所 土木研究所
◇47	建設後 100 年が経過したコンクリート橋梁への再アルカリ化工法の適用について	福永隆之 橋之口剛 浜田秀則 野寄和秀 近江 渉	九州大学 九州大学 九州大学 東峰村役場 デンカリノテック

第 2 日目 10 月 9 日 (木)

セッション 10 第 1 会場 (9:00~10:30)

【点検・調査方法(4)】

座長：藤原規雄（国際建設技術研究所）・岡崎慎一郎（香川大学）

◇48	土研タンク法を用いた飛来塩分環境の複数地点での長期観測	櫻庭浩樹 佐々木 厳 古賀裕久 富山禎仁	土木研究所 土木研究所 土木研究所 土木研究所
49	PC 電柱の面外・面内モードの振動特性に基づく劣化診断	岩田隆弘 岩月栄治 津田紀生 小塚晃透	愛知工業大学 愛知工業大学 愛知工業大学 愛知工業大学
50	DEF および ASR によるコンクリートの膨張量評価に対する Sonic-IR 法の適用	山口道孝 熊谷駿祐 橋本勝文 杉山隆文	北海道大学 大成建設 北海道大学 北海道大学
51	オートエンコーダを用いた打音による RC 梁部材の鉄筋腐食判定に関する基礎的研究	福井智大 黒田一郎	防衛大学校 防衛大学校
52	腐食に伴う鉄筋の断面欠損が漏洩磁束法の測定結果に与える影響に関する基礎的研究	寺澤広基 池間海都 鎌田敏郎	大阪大学 大阪大学 大阪大学

セッション 11 第 2 会場 (9:00~10:30)

【ASR/DEF】

座長：黒田保（鳥取大学）・川上隆（鹿児島大学）

53	DEF が生じたコンクリートの一軸圧縮下ポストピーク挙動	董 元翔 上田尚史	関西大学 関西大学
54	DEF 潜在性を持つセメント硬化体の微小部分分析における画像セグメンテーションを用いた組成解析の効率化	吉田夏樹 澁井雄斗	大阪大学 日本建築総合試験所
55	沖縄県におけるフライアッシュを用いたコンクリートのポストテンション PC 橋への適用化に関する基礎的研究	比屋根方新 富山 潤 鈴木雅博 俵 道和 柴田和典	琉球セメント 琉球大学 プレストレスト・コンクリート建設業協会 プレストレスト・コンクリート建設業協会 プレストレスト・コンクリート建設業協会

56	ASR により劣化した鉄筋コンクリート橋における調査及び考察	宮城敏明 富山 潤 砂川恒雄 泉水雄太 知念正昭	興洋エンジニアリング 琉球大学 沖縄建設技研 沖縄建設技研 MicroRange
57	合成 ASR 生成物の粘性評価に関する基礎的検討	佐藤賢之介 穂坂美德 斉藤成彦	山梨大学 山梨県 山梨大学
58	X 線 CT を用いた軸方向拘束力の異なる角柱試験体内部の ASR 膨張の方向性に関する検討	麓 隆行 米田篤史 三方康弘	近畿大学 昭和コンクリート工業 大阪工業大学

セッション 12 第 3 会場 (9:00~10:30)

【補修・補強(1)】

座長：大西弘志（岩手大学）・小坂崇（阪神高速道路）

59	炭素繊維補強モルタルを用いて上面増厚した RC はりの曲げ性能	中村航大 加川大樹 佐藤あゆみ 吉武 勇	山口大学 三菱ケミカルインフラテック 熊本大学 山口大学
60	砂利化した道路橋 RC 床版の樹脂系補修材と炭素繊維シートによる補修方法に関する実験的検討	皆川翔平 安達遥希 子田康弘	櫻エンジニアリング 日本大学 日本大学
◇61	床版増厚補修時の施工目地の補強へのリサイクル炭素繊維ネットの適用	國枝 稔 Hewei XU 栗田将暢 守富 寛	岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学
62	UHPFRC を用いた RC 梁の上面打替え補強における境界面の付着挙動に関する実験的研究	福岡恵介 Weichen NING 三木朋広	神戸大学 神戸大学 神戸大学
◇63	土砂化した道路橋 RC 床版に対する浸透系接着剤の補修効果の検討	七尾雄作 小沢拓弥 古賀裕久 中村英佑	土木研究所 土木研究所 土木研究所 土木研究所
64	床版上面増厚工法における VFC の引張特性についての研究	富井孝喜 青木峻二 佐々木一成 玉滝浩司 藤野由隆	大林組 大林組 大林組 UBE 三菱セメント UBE 三菱セメント

セッション 13 第 1 会場 (10:45~12:00)

【物質移動】

座長：西田孝弘（静岡理科大学）・佐藤賢之介（山梨大学）

◇65	20 年以上塩害環境下に暴露したコンクリートの塩分浸透抵抗性の評価	陳内真央 櫻庭浩樹 臺 哲義 片平 博 古賀裕久	土木研究所 土木研究所 プレストレスト・コンクリート建設業協会 土木研究所 土木研究所
-----	-----------------------------------	--	---

◇66	断面修復材の中性化および塩分浸透に関する暴露試験	片平 博 古賀裕久	土木研究所 土木研究所
67	積層パスと乾湿繰返しが 3D プリンティングモルタルの水分浸透抵抗性に及ぼす影響に関する検討	横山勇気 岡田 響 田中俊成 木ノ村幸士	愛媛大学 愛媛大学 大成建設 大成建設
68	ひび割れ部での水分移動が収縮に及ぼす影響に関する解析的検討	中村麻美 渡辺 健 栗原遼大 石田哲也	鉄道総合技術研究所 鉄道総合技術研究所 東京大学 東京大学
69	結合材として高炉スラグ微粉末のみを使用したアルカリ活性材料の遮塩性に関する研究	皆川 浩 大島清か 田 恵太 宮本慎太郎 久田 真	宇都宮大学 東北大学 JFE スチール 東北大学 東北大学

セッション 14 第 2 会場 (10:45~12:00)

【維持管理(2)】

座長：久保善司（金沢大学）・櫻庭浩樹（土木研究所）

70	"支間が車両進行方向と平行な RC 床版の輪荷重走行疲労実験による耐疲労性の評価および S-N 曲線式の提案	重松伸也 阿部 忠 野口博之 水口和彦 鈴木 健	横浜システック 日本大学 日本大学 日本大学 日本大学
71	床版支間が異なる RC 床版橋の耐力性能および耐疲労性の評価	野口博之 阿部 忠 重松伸也 鈴木 健 板垣咲来	日本大学 日本大学 横浜システック 日本大学 日本大学
72	凍結防止剤散布地域における既設 RC 床版の塩化物イオン濃度と変状発生に関する研究	村中 誠 溝渕晃大 佐藤文彦 尾崎 博	中日本高速道路 中日本高速道路 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京
73	UHPFRC で上面補修した RC 床版のインパクトエコー法に基づく一体性評価の適用性に関する研究	大垣内知穂 沈 力 服部晋一 寺澤広基 鎌田敏郎	大阪大学 大成建設 大阪大学 大阪大学 大阪大学
74	多方向ひび割れとエフロレッセンスに着目した有限要素解析による RC 床版の損傷進展評価	瀧澤知樹 栗原遼大 高橋佑弥 石田哲也	東京大学 東京大学 東京大学 東京大学

セッション 15 第 3 会場 (10:45~12:00) 【補修・補強(2)】			
座長：国枝稔（岐阜大学）・柳田龍平（金沢大学）			
75	RC 重ね梁の一体性の評価におけるアンカーと面性状を考慮したせん断伝達耐力式の適用性の検証	田口隆治 中田裕喜 渡辺 健	鉄道総合技術研究所 鉄道総合技術研究所 鉄道総合技術研究所
76	複数本の金属系あと施工アンカーの軸引張耐力と破壊モードに与えるひび割れの影響	中山雄斗 三木朋広 小林 学	神戸大学 神戸大学 ケー・エフ・シー
77	隅角部にあと施工アンカーを用いて増設した RC 部材の骨組解析における接合面のモデル化方法の提案	小西亮太 中田裕喜 渡辺 健	鉄道総合技術研究所 鉄道総合技術研究所 鉄道総合技術研究所
78	地震で損傷した RC 梁に定着される有機系あと施工アンカーの付着強度式	八巻祐太 塩越汰斗 阿部隆英 高橋宗臣 高瀬裕也	室蘭工業大学 室蘭工業大学 飛鳥建設技術研究所 日本ヒルティ 室蘭工業大学
79	PS アンカーで補強した低鉄筋比 RC 部材の曲げ設計法に関する実験的検討	杉本啓太 宮川義範	電力中央研究所 電力中央研究所
セッション 16 第 1 会場 (13:15~15:00) 【耐荷性】			
座長：三木朋広（神戸大学）・山田雄太（日本大学）			
80	混和材を大量に利用したコンクリートの RC 巻立て補強への適用性検証	山本悠人 畑 明仁 松元淳一 山田章史 奥田健学	大成建設 大成建設 大成建設 中日本高速道路 中日本高速道路
81	鉄筋腐食を有する栈橋梁の残存性能評価手法と実栈橋への適用に関する研究	宇野州彦 Cabatit Kyle Didacus 千々和伸浩 田中 豊 山路 徹	五洋建設 東京科学大学 東京科学大学 港湾空港技術研究所 港湾空港技術研究所
82	超高強度繊維補強コンクリートで補強した RC はり部材のせん断特性	岡上直翔 滝沢航大 柳田龍平	金沢大学 金沢大学 金沢大学
83	炭素繊維シートを貼付したトンネル覆工コンクリートモデルの載荷実験	児玉 稜 島崎美月 大久保拓真 吉武 勇	山口大学 ケー・エフ・シー ケー・エフ・シー 山口大学
84	高性能 CFRP 材料を用いた RC 柱の耐震補強効果に関する実験的研究	李 伊媛 蔡 高創	千葉大学 千葉大学

セッション 17 第 2 会場 (13:15~15:00)

【凍害】

座長：遠藤裕文（寒地土木研究所）・鶴田浩章（関西大学）

85	炭酸化養生した γ -C2S 混合コンクリートのスケーリングに及ぼす空気量と気泡の種類の影響	青木達也 皆川 浩 森香奈子 宮本慎太郎 久田 真	東北大学 宇都宮大学 鹿島建設 東北大学 東北大学
86	鋼管拘束供試体を用いたコンクリートのスケーリング発生メカニズムに関する一検討	迫井裕樹 野口巧巳 小澤満津雄 阿波 稔	八戸工業大学 釧路工業高等専門学校 群馬大学 八戸工業大学
87	シラン系表面含浸材を用いたコンクリートのスケーリング抑制効果に関する研究	桂川匠汰 久保善司 水田真紀	パシフィックコンサルタンツ 金沢大学 理化学研究所
88	高炉スラグ高含有セメントを用いた再生骨材コンクリートの強度およびスケーリング抵抗性	石川英理香 竹入陽太 西岡由紀子 伊代田岳史	芝浦工業大学 芝浦工業大学 竹中工務店 芝浦工業大学
89	凍結融解作用と複数回の地震力を受ける RC 柱の補修による力学性状の改善効果	菅野雄斗 五十嵐彩人 野崎晃平 高瀬裕也 濱 幸雄	室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学 室蘭工業大学

セッション 18 第 3 会場 (13:15~15:00)

【補修・補強(3)】

座長：上原子晶久（弘前大学）・佐藤あゆみ（熊本大学）

90	深層学習によるたわみ量予測に基づく 3DP コンクリートの積層経路最適化	本田佳己 杉山隆文 橋本勝文 中瀬皓太 吉原 伶	北海道大学 北海道大学 北海道大学 北海道大学 北海道大学
91	粘着シートを用いたコンクリート部材補修の実装に向けた検討	大屋貴生 佐々木巖 百武 壮	土木研究所 土木研究所 土木研究所
92	短繊維を離散的にモデル化した非線形 FEM における繊維補強コンクリートの解析モデル検討	佐野弘之輔 渡邊 輝 千代延聖 柳田龍平	金沢大学 金沢大学 三井住友建設 金沢大学
93	高強度繊維補強セメント系複合材料の拘束条件下における応力を考慮したひび割れ抵抗性の評価	青木峻二 佐々木一成 玉滝浩司 國枝 稔	大林組 大林組 UBE 三菱セメント 岐阜大学
94	非破壊加振試験を用いた鉄筋およびモルタル界面における付着特性評価の提案	遠藤哲平 中込啓太 橋本勝文 杉山隆文 茨木大輔	北海道大学 清水建設 北海道大学 北海道大学 JFE エンジニアリング

[スケジュール]

1日目 10月8日(水)			
時間	第1会場	第2会場	第3会場
9:00～9:15	開会式	—	—
9:30～10:45	セッション1 【点検・調査方法(1)】	セッション2 【物性一般(1)】	セッション3 【腐食・防食(1)】
11:00～12:00	招待講演		
13:15～14:45	セッション4 【点検・調査方法(2)】	セッション5 【物性一般(2)】	セッション6 【腐食・防食(2)】
15:00～16:15	セッション7 【点検・調査方法(3)】	セッション8 【維持管理(1)】	セッション9 【腐食・防食(3)】
2日目 10月9日(木)			
時間	第1会場	第2会場	第3会場
9:00～10:30	セッション10 【点検・調査方法(4)】	セッション11 【ASR/DEF】	セッション12 【補修・補強(1)】
10:45～12:00	セッション13 【物質移動】	セッション14 【維持管理(2)】	セッション15 【補修・補強(2)】
13:15～15:00	セッション16 【耐荷性】	セッション17 【凍害】	セッション18 【補修・補強(3)】
15:15～15:45	閉会式	—	—